



スマホでも
読めます

きっと・ずっと・もっと。
 長泉町議会

みらいずみ



裏表紙のインタビューもご覧ください

特集 未来につながる環境整備を！

No.219

2026.8.1
(令和8年6月定例会)



＼議員が取材 People's Voice／

きっと・ずっと・もっと「新校舎に期待」

校舎はだいぶ古く、最近は大きな地震も各地で起きているので少しでも早く安全対策をしてほしいです。新校舎にはプールや体育館の空調も付くと子ども達も喜ぶのではないのでしょうか。新しい校舎になって、長泉に子どもが増えることも期待しています！（下土狩 福岡さんファミリー）



公開します
審議した議案と
議員ごとの賛否

12 議案
を可決

議案	議員	審議結果	大沼 正明	廣末 美香	土山 純	高田 昌直	安田 三津子	石川 美穂	植松 英樹	杉森 賢二	井出 春彦	若林 徹	下山 和則	長野 晋治	堀内 浩	小永井 康一	福田 明	宮口 嘉隆
同意第 5 号 長泉町農業委員会委員の任命		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議第 56 号 長泉町印鑑条例の一部を改正する条例		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議第 57 号 長泉町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議第 58 号 長泉町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議第 59 号 長泉町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議第 60 号 長泉町消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議第 61 号 令和 8 年度長泉町一般会計補正予算（第 1 回）		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議第 62 号 令和 8 年度長泉町介護保険事業特別会計補正予算（第 1 回）		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
承第 2 号 専決処分の報告及びその承認（長泉町税条例の一部を改正する条例）		承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
承第 3 号 専決処分の報告及びその承認（長泉町都市計画税条例の一部を改正する条例）		承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
承第 4 号 専決処分の報告及びその承認（長泉町国民健康保険税条例の一部を改正する条例）		承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
意見書第 1 号 普通交付税不交付団体における財源充実に係る意見書		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-

○は賛成、×は反対、議長は議事進行を行うため賛否表明はしません。賛否同数の場合のみ採決に参加します。

傍聴は議場で！スマホで！
「いつでも・だれでも」

議場は役場 3 階。傍聴したい方は議会ホームページで予定を確認していただくか、議会事務局にお問合せください。
(TEL 0 5 5 - 9 8 9 - 5 5 2 6)

長泉中学校整備に係る見込額

約 93 億円

意見聴取で
よりよい学校整備を！

長泉中学校整備懇談会 4 万円

長泉中学校の整備にあたり、基本構想等に対する意見を求めるため懇談会を開催する。

質疑 Pick up! 校長や区長代表者などを委員に 5 回開催

問 懇談会設置の目的、委員構成、開催回数は。
答 旧不二精機製造所跡地に長泉中学校を整備するにあたり、基本構想及び基本計画の策定に対して意見を求めることを目的としている。委員構成は、校長、学校運営協議会委員長、PTA 会長、地区区長代表者、町校長会代表者であり、開催回数は 5 回を想定している。

1 日の利用定員

50 人



指定管理者制度
見直して民営化へ

障害者就労支援施設民間移管検討費用
1 4 0 万円

ほほえみ&みのり工房の民間への移管を検討するための経費。不動産鑑定手数料と測量等業務委託。

質疑 Pick up! 令和 8 年 10 月頃に譲渡予定先を決定

問 ほほえみ&みのり工房の民間移行に向けたスケジュールは。
答 今後、不動産鑑定や測量を実施し、プロポーザルによる事業者の公募を行い、譲渡予定先の決定は令和 8 年 1 0 月頃を予定している。その後、施設設置条例の廃止及び財産処分について議会に上程する予定である。

プロポーザル…価格だけでなく提案内容や実績を総合的に評価して事業者を選定する方式。



ながいずみキッズ、大募集！
◀応募はこちらから

ぼくたちの未来、
だいじょうぶ？



未来に
つながる
環境整備を！

AI オンデマンド交通運行事業や介護保険システムの改修に伴う増額、教育環境の充実を図るための小学校管理備品整備費などの補正予算を審議した 6 月定例会。なかでも、議会が注目したのは障害者就労施設民間移管検討費用と長泉中学校整備懇談会。

未来につながる環境整備に期待します。

＼議員が取材 People's Voice／
きっと・ずっと・もっと

ほほえみ&みのり工房は民間に移ることになりますが、これからも続けて欲しいです。住民にとってよい事業は積極的に取り入れてください。
(元長窪 森澤さん 山田さん)





町民の関心・議員の視点

一般質問

町のさまざまな課題などについて、議員が自身の考えや提案も含めて町に考えを聞く「一般質問」。
議員ごとの視点（着眼点）も見えてきます。

6月議会では8人が登壇

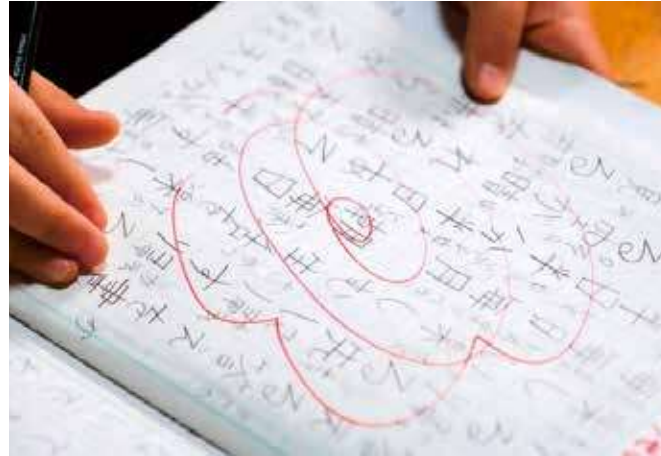
「あなたはどの視点に共感しますか？」

子育て・教育

廣末 美香議員の視点



全ての児童に支援が必要ではないが、不安に思う保護者も一定数いる。学校との連携をしっかりとりたい。

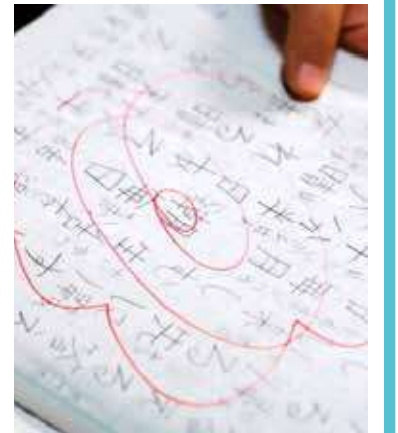


教育の礎となる小学校

子育て・教育

- 廣末議員 小学校2年生支援員削減で保護者の要望は
- 若林議員 ふるさと納税流出減につながる郷土愛教育を
- 堀内議員 ドナーミルクの周知と利用拡大を
- 福田議員 広島、長崎の市長の平和宣言に対する見解は

P.5
P.7
P.8
P.12



まちづくり

- 安田議員 経費削減だけが目的になっているのでは
- 安田議員 体育館、空調設置の決断は早急に
- 下山議員 桃沢地先のスポーツ施設などの今後は
- 下山議員 三島駅北口周辺の下水道整備の促進を
- 廣末議員 パークゴルフ利用者増の取り組みを

P.6
P.6
P.10
P.10
P.5



福祉

- 堀内議員 市民後見人の活用促進を！

P.8



くらし

- 杉森議員 ごみ処理施設の方向性をどう考えるか
- 井出議員 自転車罰則強化の周知・啓発を
- 井出議員 町ごみ指定袋の補助、支援策の検討は

P.9
P.11
P.11



問 午前午後、季節ごとの利用状況と目標利用人数は。
答 令和7年度の年間利用者数、午前は7499人、午後は3125人。春季が3099人、夏季が2244人、秋季が3024人、冬季は2257人。目標人数は明確な数を掲げてはいない。

問 パークゴルフ場オープン後の北部地域のにぎわい作りの調
答 国際指導員を招聘しての実技指導、初心者向けイベントの開催、カラダフェスタでの体験など継続的に普及促進に努めてきた。認知度は年々高まっている。今後も各種イベントや町の公式SNS、広報紙、地域団体への声掛けなど積極的な情報発信を行っていく。

問 パークゴルフ場オープン後の北部地域のにぎわい作りの調
答 調査は、また交通の便が悪いため、アクセス方法についての考え方は。
答 調査は行っていないが、近接する桃沢野外活動センターやキャンプ場、桃沢工芸村などの事業実施状況や収支、利用状況のモニタリング調査を行っている。マイナンバーカード活用タスク利用助成事業を実施しているため、アクセス方法については特に考えていない。

パークゴルフ場の在り方

答 積極的な情報発信を行っていく

パークゴルフ利用者増の取り組みを

問 新年度が始まり、小学校2年生の生活支援員削減について、学校側、保護者側双方から意見や要望は出ているのか。また要望に対する対応は。
答 新年度の学校生活はまだ2ヶ月余りであり、町の状況を理解いただいた上で校長、先生達が児童のために、一生懸命頑張っており、教育委員会とも継続的に情報交換をしているが、学校側から、意見、要望はいた

だいていない。一方で保護者向けのアンケートを基に要望書を書いたが、学校に通う児童は当然のことながら毎年変わっていく、一人ひとりの特性や成長も様々で、各小学校の2年生全クラスに一律に支援員の配置を戻すことは考えていない。しかし、真に支援員が必要と判断した場合は、必要な支援が確実に届くよう取り組んでいく。まずは、学校現場の状況を

的に把握することを最優先に考えていく。
問 小学校2年生の学年に一人配置し短時間サポートの考えは。
答 配置の見直し後の状況は、しっかり学校と連携を図りながら、継続して確認をし、支援を必要と判断した場合は、今までのような一律の配置ではなく、学校の実情を踏まえながら、柔軟な対応をしていく。

小学校2年生支援員削減で保護者の要望は

答 アンケートを基にした要望をいただいた

一般質問

子育て・教育

若林 徹議員の視点



教育はひとつ
り、ひとつは
町づくりだと思
う。未来ある児童
・生徒が郷土愛に
溢れた将来につな
がる教育を。



「百聞は一見に如かず」子どもたちに多くの「知る環境」「見る環境」「体験する環境」を。

まちづくり

安田 三津子議員の視点



人口維持は重要課
題である。財政が
厳しいなか、公共
施設を売却し、そ
の財源で子育て・
教育・定住促進・転
入者増の施策を。



町内よりも町外利用者が格段に多い（コテージなど含む）
桃沢野外活動センター宿泊棟

経費削減だけが目的になっているのでは

答弁 必要な未来の投資は惜しまない
行政改革の考え方

問 経費削減だけが目的のよう
に感じるが、町が行政改革で
外せない施策、投資する、効率
化していく分野、また、その判
断基準は。

答 予算の説明では経費削減だ
けではなく、主要事業も説明し
ている。未来人事業に代表され
る住み続けることへの支援、教
育環境の充実、インフラ整備な

ど必要な未来への投資は惜しま
ずに進めていく。減らすことだ
けが目的になっている、との指
摘は当たらない。また、町の目
指すべき方向性は、最上位計画
である総合計画の実現である。

問 町外利用者が多い桃沢野外
活動センター宿泊施設は売却
し、その財源を子育て、教育、
定住促進に投資を。

答 第五次総合計画の推進目標
に「公共施設の必要性の再検証

体育館、空調設置の決断は早急に

答弁 学校施設整備基本方針見直し作業で議論

さらなる住民生活向上

問 体育館の空調設備設置を早
急に検討を。以前にも質問した
が進展がない。

答 現在、学校施設整備基本方
針の見直し作業を進めており、
体育館の空調設備の設置につい
ても、この見直し作業の中で議
論を進めていく。

問 単なる消防団員募集ではな
く、ドローン隊など資格取得を。

答 消防団員確保は切実な課題
であり、抜本的な確保策が見い
だせていない。SNS活用での
団活動のPRや地域イベントで
の募集活動により、住民の理解
を深めていく。今後、消防団活
性化検討委員会、活動見学の
機会創出やメリットになるよう
な資格取得の支援を議題とする。

問 シビックプライド醸成のた
め、同報無線で流れる音楽を統
一してサウンドロゴの定着を。

答 同報無線は有事の際、確実
に放送できることを確認するた
め、毎日17時に試験放送で音楽
を流している。統一した音楽に
変更する予定はないが、庁舎の
電話保留音の変更などは、安価
に対応できるため検討する。

問 町の保存文書電子化を。

答 電子決裁・文書管理システ
ムを導入しており、まずは同シ
ステムの定着に重点を置く。

ふるさと納税流出減につながる郷土愛教育を

答弁 郷土読本を活用し長泉町を学ぶ単元がある
未来ある子どもたちの教育

問 小学生低学年3年生までの
通知表は。

答 年2回、3段階評価で作成
しており、1年生は、前期のみ
2段階で評価している。

問 掛川市内全小学校で今年度
より1年生から3年生まで通知
表を廃止し、A-Iを活用した三
者面談でその子に合った的確な
アドバイスを目指しているが、
町は取り入れる考えはあるの
か。

答 通知表は、児童本人や保護
者に対し、学習や生活の成果を
客観的に示すことができ、学習
意欲の向上や、家庭でのサポー
トを依頼する有効な手立てであ
る。現時点では、通知表の廃止
やA-Iを活用した三者面談の導
入は考えていない。

問 「特別の教科道徳」の授業
内容は。

答 年間35時間で、善悪の判
断、自律といった自分自身に関
すること、規則の尊重や、国際

理解、集団や社会との関わりに
関する授業内容である。道徳教
育は授業に限らず、休み時間、
給食、清掃、部活動など、学校
生活のあらゆる教育活動を通じ
て行われており、道徳性は、学
校教育全般を通して育むことを
目指している。

問 ふるさと納税の流出に歯止
めをかけるためにも、子どもの
ころから郷土愛についての教育
を。

答 小学校では、社会科の授業
で、3年生は教科書に加え、郷
土読本などが活用し、自
分の住む町について、様々な
人々が暮らしを支えていること
や、地域の自然環境について学
ぶ単元があり、4年生は学習の
授業範囲が静岡県に、5年生は
全国に広がる。中学校では、総
合的な学習の時間や特別活動
で、地域とのつながりを認識し
てもらう場面がある。子どもた
ちが、地域から大切に思われ、
また生まれ育った地域をふるさ
ととして認識し、大切に思うこ

問 中学校部活動の遠征や試合
会場への交通手段は。

答 公共交通機関の利用もある
が、多くは保護者による送迎と
なっている。中学校体育連盟主
催の県大会以上の大会などは、
バス事業者に依頼する場合があ
る。県からは部活動などの移動
を伴う活動に関する安全管理の
徹底、また、文部科学省から
は、部活動などの遠征における
安全確保について通知があり、
各学校において、部活動などの
遠征を実施するにあたり、安全
が十分に確保されるよう、改め
て周知徹底を図っている。

一般質問

くらし

杉森 賢二議員の視点



環境政策は、地域コミュニティ、防災、教育、エネルギー、行政運営、次世代育成を一体的に進める時代に入っている。



3市2町のごみ処理広域化検討協議会の地形を図で説明。
(議場モニターで投影)

福祉

堀内 浩議員の視点



新生児から高齢者まで、それぞれのニーズは多様化している。命を守る・生活を守る、そのための地道な取り組みが必要だ。



母乳バンクの普及を

市民後見人の活用促進を！

答弁 成年後見制度の周知啓発と支援に努める
市民後見人による 寄り添い型支援を

問 認知症高齢者に対する成年後見人制度の認識と対応状況は。

答 過去5年間において、首長申し立てにより家庭裁判所の審判で成年後見人制度を利用された方は8名で、このうち、市民後見人が選任された利用者は1名である。高齢化率の高まりとともに、認知症高齢者の増加が

予想される中、認知症により財産管理や日常生活に支障をきたす方への支援体制として、地域包括支援センターや社会福祉協議会が相談窓口となっている。

問 生活状況を詳細に把握できる地域の町民が後見人として活動する市民後見人は、高齢者目線と考え、相談し合える寄添い型支援ができる最もふさわしい後見人となるのでは。

答 市民後見人は、地域におけ

ドナーミルクの周知と利用拡大を

答弁 国県・医療機関の動向を注視したい
小さな命を守る ドナーミルクの周知啓発を

問 緊急の出産や母体の健康状態などから、母親の母乳をあげられない場合、寄付された母乳である「ドナーミルク」による医療的ケアと継続的な支援が必要とされ、ドナーミルクを提供する「母乳バンク」の取り組みが始まっている。出産前の早い段階で、母乳バンクの存在を知

ることで、親の不安が減り、必要時にスムーズな判断につながる。周知の考えは。

答 ドナーミルクの提供は、高度な衛生管理や専門的な知識が必要とされる。周知啓発は、国県の動向を注視したい。

問 ドナーミルクを安定的に届く体制を構築するため、ドナー登録施設の普及が必要である。

答 ドナー登録施設の普及は、必要とする新生児に安定的に供給していく上で、意義のある取組であることは認識している。しかしながら、登録施設の普及以前の課題として、医療機関における体制整備や安全管理、費用負担など、関係機関との協議や調整が必要であり、町が単独で推し進める事業ではなく、国や県レベルでの体制やシステムの構築がされるべきである。国県や医療機関の動向を注視したい。

ごみ処理施設の方向性をどう考えるか

答弁 将来安心できる処理体制へ慎重に判断
持続可能なごみ処理行政を

問 近年の一般廃棄物処理施設、ごみ処理施設は、単なる焼却施設ではなく、ごみ発電、廃熱利用、地域エネルギーの供給、防災機能、カーボンニュートラル対応などを担う「地域循環エネルギー拠点」へ進化している。今後、こうした一般廃棄物処理施設を取り巻く情勢の中で、将来的な当町の一般廃棄物処理体制をどのように考えるか。

答 町は、国が促進している持続可能な処理体制の確保に向けた処理施設、体制の広域化、集約化の方向性はあるべき姿と考えている。県マスタープランが示す3市2町の広域の枠組みにおける検討過程において、町単独で令和6年度に、「塵芥焼却場現況調査」に加え、「一般廃棄物処理施設広域化等検討基礎調査」を実施し、県マスタープランの枠組みだけでなく、現施設の継続使用も含めた様々な処理体制の可能性を検討してい

次世代に向けた環境教育を

問 子ども、若者、高齢者が一緒に活動できる「自然版地域クラブ」のような世代循環型環境活動」を構築しては。

答 既存の環境美化活動や地域活動、観光交流協会によるジオパーク事業、学校や地域団体による取組などと連携し、その可能性を研究し、多世代が参加しやすい環境づくりに努めたい。

問 「地域連携型環境学習」で、観光交流協会の取り組みを生かし、鮎壺の滝周辺を環境教育・防災拠点・ジオ学習の拠点とし

る。国の方向性も踏まえた上で、単に処理能力を確保するだけでなく、安定かつ継続的なごみ処理体制の確保を基本に、利便性や経済性、防災性、環境負荷への配慮など、調査結果を改めて精査し、町民にとって将来にわたり安心できる処理体制となるよう慎重に判断していきたい。

答 観光交流協会は、ジオパーク事業を通じ、地域資源を活用した体験型観光や学習機会の充実に取り組んでおり、地域の自然や歴史、文化を学びながら、地域への愛着や持続可能な社会づくりへの意識を育む重要な機会になるものと考えている。富士山の火山活動や溶岩地形を学ぶジオ学習、黄瀬川流域の自然環境や生態系を題材とした環境教育、さらには豪雨による浸水被害や地域の地形特性を踏まえた防災教育など、学校教育や生涯学習、防災と連携した多様な学びの展開が期待できる。今後、教育委員会をはじめ、関係団体、地域住民、観光交流協会などとの連携を図りながら、ESDの視点を踏まえ、次世代へ地域資源を継承していくため、学習や教育、さらには交流づくりの場として、鮎壺の滝周辺の保全と利活用を図っていく。

一般質問

くらし

井出 春彦議員の視点



自転車の青切符が導入され、誰もが加害者になり、被害者になり得るので、ルールをしっかり理解し、自分を守ろう。



今回の青切符制度は16歳以上が対象であるが、子ども達もルールを学び安全運転で事故0を目指してほしい

まちづくり

下山 和則議員の視点



スポーツ・レクリエーション施設を増やして桃沢地先の活性化につなげていく。



桃沢地区活性化の切り札、スポーツ・レクリエーション施設

桃沢地先のスポーツ施設などの今後は

答弁 地区の魅力発信につながる研究を

桃沢のポテンシャルを活かす

問 桃沢地区にあるスポーツ・レクリエーション施設の最近の利活用の総括は。

答 令和2年度に大規模改修した桃沢野外活動センターでは、稼働率が年々上昇している。パークゴルフ場においては、令和7年度の利用者は1万人を超え順調に伸びている。

問 ガバメントクラウドファン

ディングを活用し、スポーツ・レクリエーション施設を将来の検討材料として提言する。

答 現時点で具体的な事業計画はないが、マウンテンバイクのように特定のファンがいる事業を実施する場合には一般論ではあるが、ガバメントクラウドファンディングで財源の一部を確保することも手法の一つであると考えている。

問 第5次長泉町総合計画後期

基本計画に桃沢地区周辺の水と緑の杜公園の項目が記述されている。将来の町の魅力発信、桃沢地区の活性化のためにもアクションを起こしてほしい。

答 町職員の自主研究グループよりマウンテンバイクコースの提案はあったが、現地確認の結果、地理条件で実現は難しい。しかしながら、課題を把握し、桃沢地区の魅力発信につなげていけるよう研究していきたい。

三島駅北口周辺の下水道整備の促進を

答弁 収入と支出のバランスを考え進めていく

問 コロナ禍を経て財源確保などに悪影響が出ていると想像されるが、下水道整備に対する町の考えは。

答 長泉町上下水道審議会において審議している下水道使用料の改定などにより、必要な財源確保を図った上で、下流部から投資効果が高いルートを優先し、効果的かつ計画的に整備を進めていきたい。

問 三島駅北口周辺の下水道整

備は以前から地元要望がある。現状における下水道整備の進捗状況は。

答 都市計画道路事業などと歩調を合わせるなどして順次、下水道整備を進めている。令和7年度は下土狩文敷線などを、令和8年度は、町道131号線の工事を進めていく予定である。

問 三島駅北口周辺の町道131号線の令和8年度の下水道整備が三島市境までなく一市区

間である理由と今後の計画は。

答 町道131号線の下水道整備は地中を掘り進める推進工法による施工区間が含まれており、開削工法と比較して工事費が高額となることから、収入と支出のバランスを踏まえた中で、整備延長などを含めた工事計画を立てた。引き続き投資効果の高いルートを優先する方針のもと、進めていきたいと考えている。

自転車罰則強化の周知・啓発を

答弁 町広報やHPなどで周知している

問 自転車罰則強化に関して、住民・外国人への周知状況や理解度をどう認識しているか。また、どのような啓発活動、注意喚起や対策を実施してきたのか。

答 今回の大幅な改正はマスコミでも数多く取り上げられたこととあり、一定の理解はされていると認識している。町としては、町広報やホームページなどで制度の周知を行っている。また、裾野警察署交通安全指導員

による町内3小学校での4年生を対象とした交通安全教室で自転車の走行位置や自転車歩行者道について説明などを行っている。

問 違反の範囲や誤解しやすい交通ルールについて、どのようにわかりやすく周知していくのか。また、子ども・学生・高齢者・外国人に対し、安全な方法をどのように教育・啓発していくのか。

答 今回のルール改正は法改正に基づくものであり、警察署などが様々なリーフレットなどを活用して情報提供を行っている。町ホームページでは、自転車ルールについて事例を用いてわかりやすく示している警視庁ホームページへのリンク先を共有している。外国人に対しては、日本語教室参加者または企業を通じてリーフレット配布することにも、裾野警察署などと連携し、必要な周知・啓発をしていく。

町ごみ指定袋の補助、支援策の検討は

答弁 中東情勢が不確定で現段階では考えていない

問 町ごみ指定袋に対し、一定期間の補助や多子世帯・高齢者世帯への支援策を検討する考えは。

答 現在6月末までの臨時措置として、町ごみ指定袋に代わるポリ袋の使用を認めている。現段階では、今後の中東情勢が不確定なため、補助を行う考えはないが、引き続き、製造及び流通状況の把握に努め、必要な情報提供を行っていく。

問 デザインや印刷方法を見直

し、製造コストを抑える工夫を。また近隣市町共同での発注・調達による単価削減の考えは。

答 印字する文字の色数や表示内容を減らした場合のコスト削減効果は限定的であり、事業者側のコスト削減が販売価格に反映されるとは限らない。また、共同発注などについては、各自治体で仕様が異なることから、現時点で対応する考えはない。

問 町の周知が、高齢者をはじめ、ホームページを見ない住民には十分伝わっていない。区長や回覧板、防災無線、広報紙などを活用し、住民・外国人へ直接説明・周知は。

答 措置開始前に、区長連絡協議会役員会において、内容の説明を行うとともに、全区長及び環境指導員に郵送で通知を発送した。さらに、町公式LINE E、広報ながいずみ6月号に併せて回覧を実施した。



不交付団体にも財源充実を！

意見書を国に 提出しました

「普通交付税不交付団体における財源充実に関する意見書」

「財政的に豊か」であるとの認識が先行し、その実態と乖離がある不交付団体の現状を理解してもらい、交付団体・不交付団体問わず地方の財源充実が図られることを目的に令和8年6月定例会で意見書を上程し、内閣総理大臣、財務大臣ほか関係大臣へ意見書を提出しました。

内容

1. 普通交付税の算定基準を見直し、財政力指数に基づく国庫支出金の割り落とし等、不交付団体に対して不合理な取扱いを行わないこと。
2. ふるさと納税制度の抜本的な見直しおよびふるさと納税による市町村税の流出について、地方交付税の有無にかかわらず、全ての地方自治体に対して財源補填を行うこと。
3. 全国一律に実施すべき事業については、地方交付税ではなく全額国費による財源措置を講じること。



井出 春彦 委員長



廣末 美香 副委員長

議員自ら行財政改革の一端を！

特別委員会を 設置しました

「議会活性化特別委員会」

町で行財政改革が進んでいる中、議会自らが率先して議員定数の適正化等を調査・検討する必要性があるため、特別委員会を設置しました。

設置については、令和8年6月議会で承認され、設置期間は令和8年6月議会～令和9年9月議会になります。

井出春彦委員長、廣末美香副委員長のもと、研修や意見交換、委員会での協議を重ね、議員定数の適正化等についてしっかり検討してまいります！

「あなたはどの視点に共感しますか？」

一般質問

子育て・教育

福田 明議員の視点



核・軍拡競争をしては緊張が深まる。核兵器廃絶のためには核抑止から抜け出して話し合いで平和を築く努力を。



町役場に設置されている
非核平和都市宣言のモニュメント

広島、長崎の市長の平和宣言に対する見解は

答弁 町の非核平和都市宣言と理念は一致している
が大切であると考えている。

非核平和都市宣言

平和教育を

問 長崎の鈴木市長は、「憲法の平和の理念と非核三原則を堅持し、一日も早く核兵器禁止条約へ署名・批准してください。そのために、北東アジア非核兵器地帯構想などを通じて、核抑止に頼らない安全保障政策への転換に向け、リーダーシップを発揮してください。」と述べている。こうした意見に対する町の見解は。

問 戦争についての多角的な歴史認識を含む教育の重要性とは。

答 社会科では、複雑な社会問題を一面的に捉えず、客観的事実に基づき公正に判断し、他者と協調して解決策を見つける力を養うため、多面的・多角的な視点で歴史的事象を捉えることが、学習指導要領で重視されてきた。戦争の歴史や平和教育も同様で、原因・被害・加害の実態を客観的事実に基づき、多様な資料を活用しながら、多面的に考察し、人類全体に惨禍を及ぼした歴史から学び、国際協調と平和を希求する態度を養う必要があると考えている。

いじめ対策

問 いじめを人権問題として捉え、行政も調査する寝屋川市の取り組みがあるが、町の見解は。

答 いじめ防止対策推進法により制定した条例に基づき、長泉町いじめ問題対策連絡協議会を設置し年3回協議を行い、重大事態の場合は、いじめ問題専門委員会を設置する。町長は教育委員会の報告を受け、同専門委員会の調査を再調査することになっているが、これまで教育委員会からの報告はなく、現時点ではいじめの初期段階から町長部局が関わる対応は考えていない。

答 町では、平成18年に「非核平和都市宣言」を行い、次の世代を担う子どもたちに核兵器の恐ろしさや戦争の悲惨さについての認識を深めてもらうため、平成19年度から広島市に中学生を派遣する事業を実施している。広島、長崎市長の平和宣言は、核兵器廃絶と世界恒久平和の実現を訴えるもので、町の非核平和都市宣言と理念は一致するものであり、戦争の記憶を風化させることなく、平和の尊さを次世代に語り継いでいくことを

問 戦争体験の継承は重要だが、平和教育としてどのように取り組むのか。

答 戦後80年以上が経過し、当時の記憶を直接語れる方が少ないことが全国的課題となっており、語り部の不足を補うため伝承者や語り部の要請、メディアなどを活用して継承を行っているところもある。平和教育は、小中学校の各教科で平和や戦争に関する学習を行っており、さらに、他者への思いやりや礼儀など、心情や態度に関することも平和学習につながる。

／読んだ・わかった・考えた／ わたしも一言

わかりやすい

写真付きなので、どこの施設やどんなものについて議論されているのかが分かりやすいです。(50代)

うれしい

こども誰でも通園制度が開始されたことがうれしい。親がリフレッシュできる上に、子どもは違う環境で刺激を得ることができるよい制度だと思います。(30代)

毎日楽しく

娘が今年から幼稚園に通い出しましたが毎日楽しく通ってます。これからも子どもの笑顔が絶えない町づくり、期待してます。(40代)

色々な視点で

様々な議員の視点を知ること、長泉町を色々な視点で考えてくれていると感じた。(20代)

自慢できる長泉

物価高で住みにくい世の中ですが、プレミアム商品券の事業や水道料金の減額等とても助かります。誰もが住んで自慢出来る長泉に期待します。(70代)

No.218 は
こちらから読めます



157 回目!

きっと・ずっと・もっと! わが町 "発見" クイズ

「割狐塚〇荷神社」

クイズのこたえと、住所・氏名・年齢・電話番号、議会だよりへの感想を書いて、①②③いずれかでお送りください。

①はがき 〒411-8668 長泉町中土狩828番地
長泉町議会 広報広聴常任委員会宛

② FAX
055-986-5905

③応募
フォーム



応募して
みませんか



委員会 視察レポート PICK UP 先進地の取り組みを町へ

視察研修は、他市町の取り組みを自らの目で捉え、町の未来に生かすために行われます。先進事例を町に落とし込み、提言へ。

今回は総務民生常任委員会と建設文教常任委員会の視察研修の一部をレポートします。

熊本市 【公共施設マネジメント】

総務民生常任委員会

熊本市公共施設等総合管理計画を最上位に位置付けており、平成28年度～令和37年度の40年間を対象期間としています。公共施設の更新については、施設に応じた公民連携等を視野に入れて検討をしており、市では「公民連携プラットフォーム」を実施しPPP / PFI事業に関するノウハウの向上や行政と民間との対話を継続的に行っています。

長泉町にどう生かす?

公共施設の建て替えや長寿命化を視野に入れて検討を行う際、公民連携協定を結ぶことで民間事業者のノウハウや先進事例の活用が可能となり、柔軟な選択をすることができるようになります。当町でも今後の参考とするよう働きかけていきます。



八戸市 【八戸ブックセンター】

建設文教常任委員会

「民間書店」「公立図書館」「公共・民間施設」の3つの機能を有したまちづくりの拠点施設として開設されました。民間書店としては他の書店と競争にならないため書店では取り扱いにくい本を取り揃えるなど差別化・補完するなどの工夫をしています。トークイベントや読書会など様々なイベントを実施し本でまちを盛り上げています。

長泉町にどう生かす?

八戸市では、本を読む人を増やすだけでなく本を書く人を増やすことも基本方針に加え、様々な視点から本を中心としたまちづくりに注力しています。今後の施策に活かせるよう働きかけていきます。



議会のこと、届けます
Instagram・Facebook
やっています

フォローはこちらから

Instagram



Facebook



みらいずみ No.219

2026.8.1
(令和8年6月定例会)

発行：静岡県駿東郡長泉町議会
(発行責任者 議長 宮口嘉隆)
〒411-8668
静岡県駿東郡長泉町中土狩 828
TEL.055-989-5526
FAX.055-986-5905
✉ gikai@town.nagaizumi.lg.jp

編集：広報広聴常任委員会
委員長 福田 明
副委員長 土山 純
委員 長野 晋治・堀内 浩
安田三津子・石川 美穂
高田 昌直・廣末 美香

Editor's note

きっと・ずっと・もっと

8月に入り、いよいよ夏本番。
朝から「今日はいけるかも」と思っ
て外に出ると、5分後には「やっ
ぱり無理かも」となる暑さが続い
ています。無理せず、涼みながら、
笑いながら、この暑さとも上手に
付き合っていきたいものです。
どうぞ体調に気をつけて、楽しい
夏をお過ごしください。これから
も身近で親しみやすい議会広報を
お届けできるように努めてまいり
ます。(高田 昌直)



高齢者や視覚の弱い方にも配慮した
ユニバーサルデザインフォントを
使用しています



議員が取材／
今号の表紙のひと
interview

パル長泉
抱っこ de
親子ダンス 編

参加者の皆さま

子育て向けのイベントはリフレッシュできる場としてとても楽しみ。
(大森さん・下長窪)

家に閉じこもらないでいられるような子育て向けのイベントに期
待。(高倉さん・下土狩)

同じ月例の子を持つママとも出会えるきっかけになりありがたい。
ウェルピアも利用したい。(武石さん・中土狩)

こういった集まりがたくさんあるといいな。公園が取り合いになっ
たりするのでもっと公園がほしい。(内澤さん・中土狩)

マイナンバーカードが利用できないタクシーがあり、なかなか捕ま
らないこともあるので、さらに利用しやすくなればいいな。
(墨さん・中土狩)

Gikai-voice

ママのステップ中に赤ちゃんが眠ってしまうくらい心地よい魔法のような抱っ
こダンス。リトミックによるスキンシップから始まり、前後左右ななめの移動
や屈伸で産後ママの運動不足を楽しく解消。最後のポーズはみんなの息もピッ
タリ!笑顔あふれる時間でした。リフレッシュしながら赤ちゃんとの時間を大
切に育んでいってほしいです。(取材…長野議員・石川議員)

傍聴は議場で! スマホで! 「いつでも・だれでも」

議場は役場3階。傍聴したい方は議会ホームページで予定を確認して
いただくか、議会事務局にお問合せください。

(TEL055-989-5526)

次の定例会は
8月31日(月)開会予定

審議日程や議案一覧などは8月25日ごろホームページに掲載予定



長泉町議会